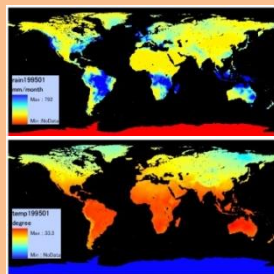


●研究テーマ:

- ・気候変動がアジアモンスーン地域の水質環境および物質循環に及ぼす影響の評価
- ・作物生産モデルを用いたメコン川流域における作物生産量および栄養塩吸収量の推定
- ・気象条件・水利用の変化がメガシティの地表面や植生温度に及ぼす影響の評価
- ・水田やため池が有する水環境保全機能の評価と流域レベルにおける寄与の推定

●キーワード:

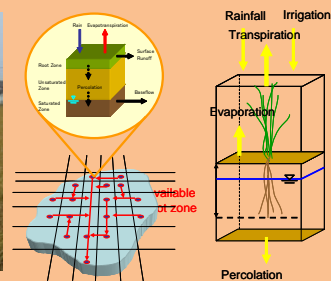
- ・地球温暖化、水資源の枯渇、最適な水配分
- ・人口増加、食料安全保障、エネルギー需給
- ・圃場水管理、温室効果ガスの抑制
- ・土地利用変化、水質汚染、ヒートアイランド



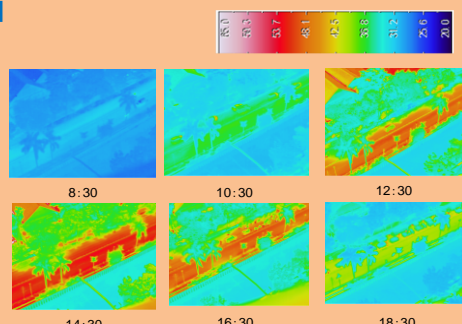
全球気候データの活用



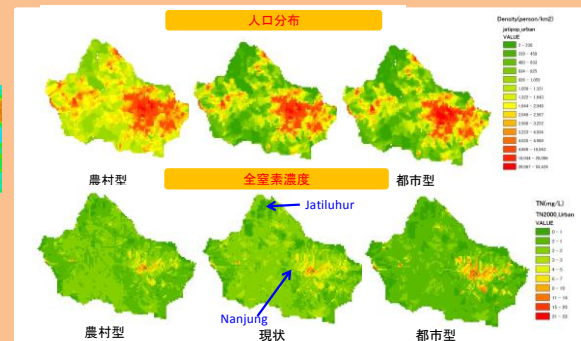
収量調査



水循環・作物モデルの結合



ジャカルタでのヒートアイランド調査



人口(上)に対応した河川窒素濃度(下)

●教員からのメッセージ

主に海外のフィールドを中心に研究を行っています。日本がかつて経験した高度成長に伴う環境問題が、まさに今、途上国で起きています。日本の経験と環境技術を現地の文化や生活スタイルに適した形で活用することにより、多くの問題が解決または緩和できます。是非、自分の目で見て、肌で感じてみて下さい。



世界的に広がる水環境汚染



高度成長下で拡大する貧困問題